

平成 19 年 2 月期

第 1 四半期財務・業績の概況（非連結）



平成 18 年 7 月 11 日

上場会社名 コーナン商事株式会社

(コード番号：7516 東京・大阪第一部)

(URL <http://www.hc-kohnan.com/>)

代表者 代表取締役社長 疋田 耕造

TEL (072) 274 - 1621(代表)

問合せ先責任者 専務取締役執行役員 財務経理統轄 高橋 一夫

1 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 有

影響額が僅少なものにつきましては、一部簡便な方法を採用しております。

会計処理の方法の変更の有無 無

当四半期決算の数値については、監査法人の監査は受けておりません。

2 平成 19 年 2 月期第 1 四半期財務・業績の概況（平成 18 年 3 月 1 日～平成 18 年 5 月 31 日）

(1) 経営成績の進捗状況

(百万円未満切捨表示)

	売上高		営業利益		経常利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19 年 2 月期第 1 四半期	68,705	(1.6)	1,574	(35.4)	192	(91.2)
18 年 2 月期第 1 四半期	67,612	(10.8)	2,438	(1.9)	2,185	(3.0)
(参考) 18 年 2 月期	268,167	(10.0)	4,858	(3.0)	4,502	(6.3)

	四半期(当期)純利益		1 株当たり四半期 (当期)純利益		潜在株式調整後 1 株当たり 四半期(当期)純利益	
	百万円	%	円	銭	円	銭
19 年 2 月期第 1 四半期	3,629	(405.7)	132	20		
18 年 2 月期第 1 四半期	1,187	(3.5)	49	45		
(参考) 18 年 2 月期	2,353	(16.4)	91	45	89	17

(注) 期中平均株式数 19 年 2 月期第 1 四半期 27,452,769 株 18 年 2 月期第 1 四半期 24,007,498 株
18 年 2 月期 25,288,889 株

売上高、営業利益、経常利益、四半期(当期)純利益におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率

【経営成績の進捗状況に関する定性的情報等】

ホームセンター業界では市場規模の伸びが鈍る一方で、大手各社の出店意欲は旺盛であり、オーバーストア化に拍車がかかっております。また、同業だけでなく異業種からの参入もあり、過当競争は益々激しさを増してきております。

このような状況のもと、当第 1 四半期にホームセンター 4 店舗（愛知県、大阪府、兵庫県）及びローカル・カントリー立地の「ホームストック」4 店舗を出店した他、既存店の合理化のため 1 店舗を閉店したため、5 月末現在の店舗数は 211 店舗（うち、ホームストックは 55 店舗）となりました。

この結果、当第 1 四半期の売上高は 68,705 百万円（前年同四半期比 1.6%増加）、うち既存店売上高は 62,632 百万円（前年同四半期比 3.7%減少）となりました。全体の売上高は増加したものの、春先における天候不順が顧客の購買意欲を削ぐ結果となり、客数が全体でも 0.8%の減少、既存店では 5.1%の減少となり、既存店売上高は大きく落ち込みました。

また、前事業年度末に子会社の大阪エイチシー(株)より輸入部門を承継し、当社にて直接輸入業務を行うようになったことに伴い、従来輸入品の仕入原価に含まれていた運送費等は仕入原価に含めず経費として処理することといたしました。この結果、売上総利益率は 29.3%と前年同四半期比 0.4 ポイント改善しましたが、輸入業務にかかる運送費等の経費及び新規出店に伴う賃借料が増え、販売費及び一般管理費が前年同四半期比 8.9%増加したことにより、営業利益は 1,574 百万円（前年同四半期比 35.4%減少）となり、経常利益もデリバティブ評価損 1,086 百万円を計上したことにより 192 百万円（前年同四半期比 91.2%減少）となり、いずれも前年同四半期より減少しました。

更に、当事業年度より適用となる減損会計による損失 3,785 百万円を特別損失に計上した結果、当期純損失は 3,629 百万円（前年同四半期は 1,187 百万円の利益）と大幅な赤字となりました。

(2) 財政状態の変動状況

(百万円未満切捨表示)

	総 資 産	純 資 産	自 己 資 本 比 率	1 株 当 た り 純 資 産	
	百万円	百万円	%	円	銭
19年2月期第1四半期	205,691	44,194	21.5	1,609	69
18年2月期第1四半期	194,708	42,035	22.0	1,707	96
(参考) 18年2月期	204,392	48,416	23.7	1,762	13
(注) 期末発行済株式数	19年2月期第1四半期 18年2月期	27,454,908株 27,452,797株	18年2月期第1四半期	24,007,215株	
期末自己株式数	19年2月期第1四半期 18年2月期	86,332株 88,443株	18年2月期第1四半期	94,765株	

(3) キャッシュ・フローの状況

(百万円未満切捨表示)

	営 業 活 動 に よ る キャッシュ・フロー	投 資 活 動 に よ る キャッシュ・フロー	財 務 活 動 に よ る キャッシュ・フロー	現 金 及 び 現 金 同 等 物 期 末 残 高
	百万円	百万円	百万円	百万円
19年2月期第1四半期	3,665	3,406	834	3,285
18年2月期第1四半期	9,620	5,045	4,745	3,121
(参考) 18年2月期	1,124	17,935	16,649	3,861

【財政状態の変動状況に関する定性的情報等】

(財政状態の変動状況)

当第1四半期末の総資産は前期末より1,298百万円増加し、205,691百万円となりました。棚卸資産が2,953百万円、差入保証金が996百万円増加しましたが、減損会計の適用により有形固定資産が3,096百万円減少しております。

当第1四半期末の純資産は44,194百万円で、自己資本比率は前期末より2.2ポイント減少し、21.5%となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純損失が3,465百万円となりましたが、減損損失の計上が3,785百万円あり、その他仕入債務の増加6,371百万円、棚卸資産の増加2,953百万円などにより、3,665百万円の収入となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、主に新規出店等に伴う有形固定資産の取得による支出1,977百万円及び差入保証金の差入れによる支出1,551百万円により、3,406百万円の支出となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、新規の借入を抑制したことにより834百万円の支出となりました。

これらの結果、当第1四半期末の現金及び現金同等物の残高は、前期末に比べ576百万円減少し、3,285百万円となりました。

3 .19年2月期の業績予想（平成18年3月1日～平成19年2月28日）

	売 上 高	経 常 利 益	当 期 純 利 益
	百万円	百万円	百万円
中 間 期	135,300	1,800	2,900
通 期	273,900	3,800	200

（参考） 1株当たり予想当期純利益（通期） 7 円 28 銭

【業績予想に関する定性的情報等】

第1四半期の営業成績や今後の出店計画の後ズレなどを踏まえ、平成18年4月12日公表の中間期及び通期の業績予想を下方修正いたします。

平成19年2月期通期の業績予想につきましては、売上高2,739億円(前期比2.1%増)、経常利益38億円(前期比15.6%減)、当期純利益2億円(前期比91.5%減)と見込んでおります。

（業績予想の前提となる事項）

売上高について

売上高については、第1四半期の既存店売上高が低調に推移したこと、新店の開設時期が計画比後ズレしていること、当初計画に織り込んでいなかった閉店による売上減少等の要因から、平成18年4月12日公表の業績予想を下方修正し、中間期1,353億円（4月12日公表予想比修正額 67億円）通期2,739億円（同 101億円）と予想しております。

収益について

収益については、上記の売上減少の影響のほか、デリバティブ評価損の計上もあって、中間期は経常利益18億円（4月12日公表予想比修正額 18億円）純利益 29億円（同 29億円）通期は経常利益38億円（同 30億円）純利益2億円（同 5億円）と予想しております。

固定資産売却について

当下期において、新たに固定資産売却を計画しており、40億円程度の売却益を見込んでおります。

デリバティブ評価損益について

当社は利益確保のための経営政策の一環として、輸入取引を拡大してきておりますが、輸入取引に係る為替変動のリスクヘッジのためデリバティブ取引を行っております。当該輸入取引とそれにかかるデリバティブ取引は、前事業年度までは子会社大阪エイチシー(株)で行っていましたが、前事業年度末に大阪エイチシー(株)の輸入部門を当社に承継したことにより、現在は当社で行っております。当社が行っているデリバティブ取引は実需に対応し、仕入コストの安定化のために実施しているものであり、投機目的によるものではありませんが、ヘッジ会計の要件を満たしていないため時価法による評価替えを行い、当該評価損益を営業外損益に計上しております。

その結果、前事業年度は548百万円のデリバティブ評価益を計上し、当第1四半期においては、前事業年度の評価益の戻入損548百万円と当第1四半期末の評価損537百万円の合計1,086百万円をデリバティブ評価損として計上しております。このうち、当第1四半期末の評価損537百万円については、当中間期（第2四半期）において戻入益を計上いたします。

このように為替相場の変動により経常利益が大きく影響を受ける結果となっておりますので、為替変動の影響を除去するため、現在締結している契約の大部分を8月末までに一旦解約し、今後は原則としてヘッジ会計の適用が可能なものに限って実施する予定であります。このことにより第3四半期以降はデリバティブ評価損益の影響額は極めて小さくなるとみております。

（注）上記予想は、現時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

4. 財務諸表

(1) 比較貸借対照表(未監査)

(百万円未満切捨)

科 目	期 別	前第1四半期末 (平成17年5月31日現在)	当第1四半期末 (平成18年5月31日現在)	前事業年度末 (平成18年2月28日現在)
		金 額	金 額	金 額
(資 産 の 部)				
流 動 資 産				
1. 現 金 及 び 預 金		3,121	3,304	3,880
2. 受 取 手 形		36		
3. 売 掛 金		2,188	2,847	1,962
4. た な 卸 資 産		54,426	57,360	54,407
5. 繰 延 税 金 資 産		630	1,047	1,047
6. そ の 他		7,337	5,827	6,036
7. 貸 倒 引 当 金		6	8	9
流 動 資 産 合 計		67,734	70,378	67,325
固 定 資 産				
1. 有 形 固 定 資 産				
(1) 建 物		52,791	57,987	58,059
(2) 土 地		17,924	17,338	20,660
(3) そ の 他		8,266	7,997	7,700
有 形 固 定 資 産 合 計		78,983	83,323	86,419
2. 無 形 固 定 資 産				
3. 投 資 そ の 他 の 資 産				
(1) 投 資 有 価 証 券		1,839	2,031	2,501
(2) 繰 延 税 金 資 産		254	162	
(3) 差 入 保 証 金		35,197	38,309	37,312
(4) そ の 他		6,527	7,437	6,474
(5) 貸 倒 引 当 金		36	55	55
投 資 そ の 他 の 資 産 合 計		43,782	47,886	46,233
固 定 資 産 合 計		126,974	135,313	137,066
資 産 合 計		194,708	205,691	204,392

(百万円未満切捨)

科 目	期 別	前第1四半期末 (平成17年5月31日現在)	当第1四半期末 (平成18年5月31日現在)	前事業年度末 (平成18年2月28日現在)
		金 額	金 額	金 額
(負 債 の 部)				
流動負債				
1. 買 掛 金		39,243	30,937	24,565
2. 短期借入金		7,500	8,500	9,000
3. 1年以内返済予定長期借入金		19,907	29,522	26,987
4. 未払法人税等		1,099	246	1,576
5. 賞与引当金		1,397	1,457	944
6. 閉店等損失引当金				432
7. そ の 他		8,024	8,525	7,822
流動負債合計		77,172	79,188	71,327
固定負債				
1. 長期借入金		61,228	66,619	69,298
2. 繰延税金負債				48
3. 退職給付引当金		6	11	9
4. 受入保証金		10,571	12,174	11,832
5. そ の 他		3,694	3,502	3,459
固定負債合計		75,500	82,308	84,648
負債合計		152,672	161,497	155,975
(資 本 の 部)				
資本金		11,497		13,997
資本剰余金				
1. 資本準備金		11,732		14,232
2. その他資本剰余金		23		23
資本剰余金合計		11,755		14,256
利益剰余金				
1. 利益準備金		111		111
2. 任意積立金		17,330		17,330
3. 四半期(当期)未処分利益		1,440		2,390
利益剰余金合計		18,881		19,832
その他有価証券評価差額金		34		456
自己株式		134		126
資本合計		42,035		48,416
負債及び資本合計		194,708		204,392

(百万円未満切捨)

科 目	期 別	前第1四半期末 (平成17年5月31日現在)	当第1四半期末 (平成18年5月31日現在)	前事業年度末 (平成18年2月28日現在)
		金 額	金 額	金 額
(純 資 産 の 部)				
株 主 資 本				
1. 資 本 金			13,997	
2. 資 本 剰 余 金			14,256	
3. 利 益 剰 余 金			15,914	
4. 自 己 株 式			123	
株 主 資 本 合 計			44,045	
評 価 ・ 換 算 差 額 等				
1. その他有価証券評価差額金			148	
評 価 ・ 換 算 差 額 等 合 計			148	
純 資 産 合 計			44,194	
負 債 、 純 資 産 合 計			205,691	

(2)比較損益計算書(未監査)

(百万円未満切捨)

科 目	期 別		前 第 1 四 半 期 (自平成17年 3月1日 至平成17年 5月31日)		当 第 1 四 半 期 (自平成18年 3月1日 至平成18年 5月31日)		前 事 業 年 度 (自平成17年3月1日 至平成18年2月28日)	
	金 額	百分比	金 額	百分比	金 額	百分比		
売 上 高	67,612	100.0	68,705	100.0	268,167	100.0		
売 上 原 価	48,053	71.1	48,577	70.7	191,539	71.4		
売 上 総 利 益	19,558	28.9	20,127	29.3	76,628	28.6		
賃 貸 収 入	1,435	2.1	1,650	2.4	6,290	2.3		
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	18,555	27.4	20,203	29.4	78,060	29.1		
営 業 利 益	2,438	3.6	1,574	2.3	4,858	1.8		
営 業 外 収 益	(271)	(0.4)	(347)	(0.5)	(1,758)	(0.7)		
受 取 利 息 及 び 配 当 金	24		40		171			
そ の 他	246		306		1,587			
営 業 外 費 用	(524)	(0.8)	(1,728)	(2.5)	(2,114)	(0.8)		
支 払 利 息	432		505		1,927			
そ の 他	92		1,223		187			
経 常 利 益	2,185	3.2	192	0.3	4,502	1.7		
特 別 利 益	(150)	(0.3)	(158)	(0.2)	(616)	(0.2)		
投 資 有 価 証 券 売 却 益			158		12			
固 定 資 産 売 却 益					376			
受 入 保 証 金 解 約 益	126				180			
そ の 他	24				45			
特 別 損 失	(116)	(0.2)	(3,816)	(5.6)	(729)	(0.3)		
固 定 資 産 除 却 損	116		1		297			
減 損 損 失			3,785					
閉 店 等 損 失 引 当 金 繰 入 額					432			
そ の 他			29					
税 金 等 調 整 前 四 半 期 (当 期) 純 利 益	2,219	3.3	3,465	5.1	4,388	1.6		
税 金 費 用	1,031	1.5	164	0.2	2,034	0.7		
四 半 期 (当 期) 純 利 益	1,187	1.8	3,629	5.3	2,353	0.9		
前 期 繰 越 利 益	252		302		252			
中 間 配 当 額					216			
四 半 期 (当 期) 未 処 分 利 益	1,440		3,326		2,390			

(3)比較キャッシュ・フロー計算書(未監査)

(百万円未満切捨)

科 目	期 別	前 第 1 四 半 期	当 第 1 四 半 期	前 事 業 年 度
		(自 平成17年 3月 1日 至 平成17年 5月31日)	(自 平成18年 3月 1日 至 平成18年 5月31日)	(自 平成17年3月 1日 至 平成18年2月28日)
		金 額	金 額	金 額
営業活動によるキャッシュ・フロー				
税金等調整前四半期(当期)純利益		2,219	3,465	4,388
減 価 償 却 費		1,107	1,203	4,992
閉店等損失引当金の増加・減少()額			432	432
退職給付引当金の増加額		2	2	4
受取利息及び受取配当金		24	40	171
支 払 利 息		432	505	1,927
固 定 資 産 売 却 益				376
固 定 資 産 除 却 損		116	1	297
減 損 損 失			3,785	
売上債権の増加額		687	884	425
たな卸資産の増加額		4,298	2,953	4,171
仕入債務の増加・減少()額		12,554	6,371	2,548
未払消費税等の増加・減少()額		383	14	6
そ の 他		10	1,585	766
役員賞与の支払額		35	41	35
小 計		11,012	5,651	5,087
利息及び配当金の受取額		10	12	113
利息の支払額		366	436	1,816
法人税等の支払額		1,035	1,562	2,259
営業活動によるキャッシュ・フロー		9,620	3,665	1,124
投資活動によるキャッシュ・フロー				
有形固定資産の取得による支出		3,482	1,977	17,394
有形固定資産の売却による収入				2,947
差入保証金の差入れによる支出		951	1,551	3,649
差入保証金の返還による収入		306	277	1,037
受入保証金の受入れによる収入		798	505	2,488
受入保証金の返還による支出		118	126	480
そ の 他		1,598	534	2,884
投資活動によるキャッシュ・フロー		5,045	3,406	17,935
財務活動によるキャッシュ・フロー				
短期借入れによる収入		44,500	32,500	64,500
短期借入金の返済による支出		55,000	33,000	73,500
長期借入れによる収入		9,000	5,000	40,500
長期借入金の返済による支出		3,075	5,144	19,426
社債の発行による収入				5,000
配当金の支払額		169	193	431
そ の 他		1	3	7
財務活動によるキャッシュ・フロー		4,745	834	16,649
現金及び現金同等物の減少()額		170	576	161
会社分割による現金及び現金同等物の増加額				730
現金及び現金同等物の期首残高		3,292	3,861	3,292
現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高		3,121	3,285	3,861